



我々**個人**は大小さまざまな形で**社会の一部**を担っています。しかしその社会という大きなレンズを通して反対側から見つめてみますと、**個々の存在**を軽んじられてしまったり、一括りにまどめられてしまったり、場合によっては抹消されてしまうことさえあります。それは**社会にとって取るに足らない**、あるいは不都合な個人だからでしょうか。反対に**個人**自らが**社会の中でその存在を眩ましてしまう**こともあります。**自己防衛**のため、あるいは**反社会的動機**、現在では**匿名性を纏うことで雄弁になる**ということもあるのかもしれませんが。**誰でもない誰か**になって仮想社会を歩き回るこの出来ることも可能になった現代の中で、**自己と他者の在り方**も日々更新され続けています。そして当然そうした**個人**を内包する**社会の在り方**も問われます。2024(令和6)年度のKAAT神奈川芸術劇場のシーズンタイトルは**某**と書いて**なにがし**。私でありあなたでもあるかもしれない**某**、意志を持ってあるいは意志なくして正体を無くした**某**、大きな思想や金儲けのために生み出される**某**、今日も一日働いて誰に褒められることもなく社会を支えている**某**。「某」のレンズを通すと、果たして何が見えてくるのでしょうか。 芸術監督 **長塚圭史**

5-6月

プレシーズン

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース

『ライカムで待っとく』

誰も読もうとしなかった、読まれなかった沖繩（こっちがわ）の物語。2022年の話題作が、待望の再演！

作：兼島拓也 演出：田中麻衣子

中スタジオ

7月

KAAT キッズ・プログラム 2024

『らんぼうものめ』

気鋭の劇作家・演出家 加藤拓也が初のキッズプログラムで描くのは神様たちの世界に迷い込んだ少年のちょっと怖くて不思議な物語。

作・演出：加藤拓也

大スタジオ

パッコ

鳥のさえずりや歌をモチーフに、ぐりぐりのうたごえにさそわれて、見て、聞いて、楽しむ、こととおとなのためのノンバーバルパフォーマンス！

大スタジオ

9月

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース

リア王の悲劇

文学の最高峰に、実力あるキャストと魅力的なスタッフと共に新演出で挑む。

作：W. シェイクスピア
翻訳：河合祥一郎 演出：藤田俊太郎

ホール内特設会場

10月

『まだここに通ってない』(仮)

いつも、新しいものや考え、動きを探している。それはあるソフトウェアかもしれない。散歩の途中で、踊っているときかもしれない。でも未来は、そこから一気に始まる。身体とサイエンスは未来に共存できるのか。

企画・構成：山田うん、池上高志

大スタジオ

9-10月

KAAT EXHIBITION 2024

南条嘉毅展 地中の渦

太古から現代にいたる自然と人間の記憶と記録。時間と空間の積層に宿る膨大な世界の軌跡を現代に呼び覚ます。美術家の南条嘉毅によるインスタレーション作品。

中スタジオ

メインシーズン

某

NANIGASHI

11-12月

「カイハツ」プロジェクトを経て、国際的に活躍するアーティスト集団ヴァニシング・ポイントと日英共同制作で贈る、村上春樹原作のコミック・ミステリー。

日英共同制作 KAAT x Vanishing Point

『品川猿の告白』

原作：村上春樹（短編「品川猿」「品川猿の告白」より）
演出：マシュー・レントン

大スタジオ

YPAM 横浜国際舞台芸術ミーティング 2024

世界から多様な舞台芸術が集う「YPAM」の公演プログラムを、今年もKAATで開催！

12月

KAAT x ケダゴロ x 韓国国立現代舞踊団

『黙れ、子宮』(仮)

気鋭のダンスカンパニーケダゴロを率いる下島礼紗による、子宮とキンタマを巡るダンス作品！

振付・演出・構成：下島礼紗

大スタジオ

2月

花と龍

新ロイヤル大衆舎とKAATが再びタッグを組んで贈る、激動の時代に練り広げられる骨太で濃密な人間ドラマ。

新ロイヤル大衆舎 x KAAT vol.2

原作：火野葦平 脚本：齋藤雅文

演出：長塚圭史 音楽：山内圭哉

ホール

新作

書き下ろし演劇作品

第66回岸田國土戯曲賞受賞作家・山本卓卓による新作書き下ろし戯曲を上演！

作：山本卓卓 演出：益山貴司

中スタジオ

2-3月

KAAT 神奈川芸術劇場

Line up 2024-25

住所：神奈川県横浜市中区山下町 281
URL：www.kaat.jp



2024年度
ラインアップ
はこちら